

Fukuoka City Public Library Movie Hall

Ciné-là

II

シネラ・ニュース
November.2009 No.156

fiaf

国際フィルム・アーカイヴ連盟=FIAFは
映画の保存を目的とする国際団体です。
福岡市総合図書館はFIAFの会員です。

特別企画 田中絹代生誕100年記念

田中絹代映画祭

日本映画を代表する女優・田中絹代(1909年11月29日下関市生)生誕100年記念特集。



煙突の見える場所©国際放映

福岡市総合図書館
映像ホール

シネラ

特別企画

田中絹代生誕100年記念

田中絹代映画祭

日本映画を代表する女優・田中絹代(1909年11月29日下関市生誕)100年記念特集。

会期：11月3日(火・祝)～28日(土)

※休館日・休映日除く

観覧料：600円(大人) 500円(大学生・高校生)
400円(中学生・小学生)

※定員制。各回入替制。

※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。

※障がい者及び福岡市在住の65才以上の方は300円。(手帳の呈示が必要です。)

※「わの会」会員は300円。(会員証の呈示が必要です。)

共催：N 東京国立近代美術館フィルムセンター

National Film Center
The National Museum of Modern Art, Tokyo



22【日】
11:00
27【金】
11:00

マダムと女房

監督：五所平之助

出演：渡辺篤

田中絹代

1931年/35ミリ/モノクロ/56分/松竹

東京の郊外に劇作家が引っ越してくる。ところが隣の家からジャズが聞こえてくるさくて仕事にならない。文句を言おうとした劇作家は、隣のマダムの魅力に参ってしまう。日本で最初の本格的トーキーによる長編劇映画。田中絹代は劇作家の妻を演じており、その夫に甘える新妻の演技の初々しさが男性ファンをとりこにした。



8【日】
14:00
19【木】
14:00
23【月・祝】
11:00

お琴と佐助

監督：島津保次郎

出演：田中絹代

高田浩吉

1935年/16ミリ/モノクロ/100分/松竹

大阪の薬問屋の娘・お琴は9才の時に失明するが、琴と三味線に非凡な才能を見せていた。師匠の元に通うお琴はいつも丁稚の佐助に手を引いてもらう。やがて佐助も見よう見まねで三味線を覚え、お琴に稽古をつけてもらう。谷崎潤一郎の「春琴抄」を初めて映画化した作品。主演の二人は当時の人気スターであり、美術や箏曲など当時の最高のスタッフで様式美を極めた大作である。



3【火・祝】
11:00
13【金】
11:00
27【金】
14:00

愛染かつら(総集編)

監督：野村浩将

出演：田中絹代

上原謙

1938年/35ミリ/モノクロ/89分/松竹

病院の看護婦・高石かつ枝と院長の息子・浩三が障害を乗り越えて結ばれるまでを描いた一大メロドラマであり、当時の日本映画最大のヒット作である。主題歌「旅の夜風」も戦前で最大のヒット曲となっている。ただし本作はオリジナルのフィルムは現存せず、上映するのは戦後再編集された総集編である。※作品が古いのでプリント状態が良くありません。



7【土】
17:00
11【水】
11:00
13【金】
14:00

不死鳥

監督：木下恵介

出演：田中絹代

佐田啓二

1947年/16ミリ/モノクロ/82分/松竹

相原小夜子は学生時代に八坂真一と出会い、二人は激しい恋に落ちる。真一の父は二人の結婚に反対をするが、真一が軍に召集され、1週間の休暇中に二人は結婚する。そして真一は戦死してしまう。田中絹代が女学生から未亡人までを演じるメロドラマ。佐田啓二のデビュー作でもある。



3【火・祝】
17:00
7【土】
14:00
19【木】
11:00

風の中の牝鶏

監督：小津安二郎

出演：田中絹代

佐野周二

1948年/35ミリ/モノクロ/83分/松竹

雨宮時子は、戦争で外地に行った夫の帰りを待ちながら、幼い子供と二人で暮らしていた。ある日子供が病気になるが、内職のお金では治療費が払えず、時子は知人の紹介で一度だけ体を売ってしまう。そして夫が帰還するが、妻の売春行為を許すことができないのだった。田中絹代が美人スターから演技派女優へと脱皮した転換期の作品である。



6【金】 おかあさん

15【日】 監督：成瀬巳喜男
21【土】 出演：田中絹代
17:00 香川京子

1952年/35ミリ/モノクロ/98分/新東宝

東京の下町に住む福原一家は戦争で家を失うが、家族みんなが協力してお金を貯め、以前のようにクリーニング屋を開店する。全編が香川京子演じる長女・年子の視点で描かれるホームドラマの傑作。香川京子の初々しさに加え、田中絹代は優しい母親を演じ、日本の理想的な母親像を描き出している。



14【土】 西鶴一代女

20【金】 監督：溝口健二
28【土】 出演：三船敏郎
14:00 田中絹代

1952年/35ミリ/モノクロ/136分/新東宝=児井プロダクション

御所つとめのお春は想いを寄せる公家の所業のために御所を追放される。その後大名の妾になるが、島原の廓に売られるなど転落の人生を歩んでいく。井原西鶴の「好色一代女」を映画化したもので、田中絹代が主人公のお春を円熟した演技で表現する。「雨月物語」と並ぶ溝口健二監督の最高傑作と評価される、日本映画の名作である。



6【金】 煙突の見える場所

15【日】 監督：五所平之助
21【土】 出演：上原謙
14:00 田中絹代

1953年/16ミリ/モノクロ/108分/スタジオ8プロ

東京の北千住。足袋問屋に勤める緒方隆吉は妻の弘子と暮らしていたが、弘子には戦争で行方不明の前夫がいた。ある日隆吉の家の縁側に捨て子がされ、添えられた手紙から弘子の前夫の仕業と分かる。戦後の庶民の生活を愛情とユーモアを交えて描いた作品で、五所平之助監督の戦後の代表作である。



12【木】 雨月物語

22【日】 監督：溝口健二
28【土】 出演：森雅之
11:00 田中絹代

1953年/35ミリ/モノクロ/97分/大映

戦国時代、琵琶湖の近くの村に住む源十郎は、自らが焼いた陶器を売るため、侍になりたい義弟の藤兵衛と女房をつれて村を出る。大溝城下で陶器を売る源十郎に若狭という美女が大量の品を注文する。巨匠・溝口健二監督による世界中の映画人に絶賛された傑作。幽玄で妖艶な世界を醸し出す絶妙のカメラ、音楽などが素晴らしい、世界映画史に記される古典的名作である。



5【木】 月は上りぬ

11【水】 監督：田中絹代
14【土】 出演：笠智衆
14:00 杉葉子

国立近代美術館フィルムセンター収蔵作品
1955年/35ミリ/モノクロ/102分/日活

戦争で奈良に疎開した浅井茂吉の家には、夫と死別した長女・千鶴、二女の綾子、末娘の節子の3人の娘がいた。千鶴の亡夫の弟昌二は節子と好き合っていた。そして節子は綾子と昌二の友人雨宮を結びつけようとする。小津安二郎の脚本を映画化した、田中絹代の監督第二作。北原三枝や安井昌二など多彩な俳優が出演している。



8【日】 陸軍

18【水】 監督：木下恵介
26【木】 出演：笠智衆
14:00 田中絹代

1944年/35ミリ/モノクロ/87分/松竹

小倉で質屋を営む高木屋の息子・友之丞は19才の時、明治維新の胎動を間近で感じる。30年が過ぎ、日清戦争直後、父ののれんを受け継いだ友之丞は妻のセツと質屋を営んでいた。三国干渉に激怒する友之丞だが、狭心症となり死亡する。明治37年息子の友彦は女中のわかと結婚し日露戦争に応集するが、病弱なため何の働きもできずに帰国する。友彦は福岡市に転居し、雑貨屋を営む。やがて大東亜戦争が始まり、友彦の息子・伸太郎が召集される。福岡市内を行軍する伸太郎をわかはいつまでも追いかけていくのだった。

火野葦平が朝日新聞に連載した同名の小説の映画化。戦争の時代をくぐり抜けてきた日本の歴史を、高木家3代の歴史と共に描いた大作である。43年にデビューした木下監督の4本目の監督作品にあたり、将来の大監督の片鱗を見せた作品となった。戦時中に製作され、もともと戦意高揚を狙った作品であるが、本作のクライマックスは息子の出征を母(田中絹代)がえんえんと追いかけるラストシーンにある。この感動的な場面は当時の福岡市で撮影されており貴重な映像資料でもある。



5【木】 乳房よ永遠なれ

7【土】 監督：田中絹代
14【土】 出演：月丘夢路
17:00 葉山良二

国立近代美術館フィルムセンター収蔵作品
1955年/35ミリ/モノクロ/110分/日活

不幸な結婚生活に終わりを告げたふみ子は、二人の子供をつれて北海道の実家に帰る。そこで短歌の集いがあり、ふみ子の短歌は北海タイムズの森に絶賛される。森はふみ子の短歌を雑誌に送り、入選をするのだった。1954年に乳ガンで死亡した実在の歌人・中城ふみ子の半生を描いた作品。



3【火】 檜山節考

12【木】 監督：木下恵介
21【土】 出演：田中絹代
11:00 高橋貞二

1958年/35ミリ/カラー/98分/松竹

その山間の村では食料不足のため、70を越えた者は山に棄てられる。そんな村に住むおりんは70を迎えて、息子の辰平と孫のけさ吉の世話をしながら山に入る支度をするのだった。まるで歌舞伎の舞台を見るようなセットと長唄や義太夫による語り、人工的な色彩など、木下監督の演出が冴える名作。主役のおりんを演じる田中絹代の演技は鬼気迫るほどである。



20【金】 サンドカン八番娼館 望郷

23【月】 監督：熊井啓
28【土】 出演：栗原小巻
17:00 田中絹代

1974年/35ミリ/カラー/121分/東宝=俳優座

女性史研究家の三谷圭子は海外で売春を行った「からゆきさん」の実態を調査しているうち、貧しい老婆の北川サキと出会う。サキの口から語られるからゆきさんの実態は、圭子の想像を越えるものだった。本作により田中絹代はベルリン映画祭女優演技賞を受賞、一躍注目を浴びた社会派の名作。

11月

09 上映スケジュール

2月	休館日
3 祝 11:00 愛染かつら(総集編)	14:00 檀山節考
4 水	休館日
5 木 11:00 月は上りぬ	14:00 乳房よ永遠なれ
6 金 11:00 おかあさん	14:00 煙突の見える場所
7 土 11:00 乳房よ永遠なれ	14:00 風の中の牝鶏
8 日 11:00 陸軍	14:00 お琴と佐助
9 月	休館日
10 火	休映日
11 水 11:00 不死鳥	14:00 月は上りぬ
12 木 11:00 雨月物語	14:00 檀山節考
13 金 11:00 愛染かつら(総集編)	14:00 不死鳥
14 土 11:00 西鶴一代女	14:00 月は上りぬ
15 日 11:00 煙突の見える場所	14:00 おかあさん
16 月	休館日
17 火	休映日
18 水 11:00 風の中の牝鶏	14:00 お琴と佐助
19 木 11:00 西鶴一代女	14:00 サンダカン八番娼館 望郷
20 金 11:00 檀山節考	14:00 煙突の見える場所
21 土 11:00 マダムと女房	14:00 雨月物語
22 日 11:00 お琴と佐助	14:00 サンダカン八番娼館 望郷
23 祝	休館日
24 火	休映日
25 水	休映日
26 木 11:00 陸軍	14:00 愛染かつら(総集編)
27 金 11:00 マダムと女房	14:00 西鶴一代女
28 土 11:00 雨月物語	14:00 サンダカン八番娼館 望郷
29 日	自主上映 [福岡映画サークル協議会 2009年第6回例会]
30 月	休館日

自主上映のお知らせ

11月29日(日) 福岡映画サークル協議会2009年第6回例会
上映作品:「女ひとり大地を行く」
主催:福岡映画サークル協議会(TEL:092-781-2817)
※詳細については、直接主催者にお尋ね下さい。

田中絹代 略歴

1909年山口県下関市生まれ。父は呉服屋を営み、裕福な家庭に育った田中絹代は、幼い頃から琴や琵琶を習って育つ。その後大阪に転居。琵琶少女歌劇団で舞台に立つほどの腕前だったが、映画の魅力にとりつかれ映画女優を目指す。



雨月物語

24年松竹に入社。同年野村芳亭監督の「元禄女」で映画デビュー。同年清水宏監督の「村の牧場」で早くも主役となる。27年五所平之助監督の出世作「恥しい夢」は田中絹代にとっても出世作となり、17才にして松竹の準幹部クラスとなる。この年清水宏監督と結婚するが2年後に離婚。日本映画の代表的スターとなった田中絹代は、「マダムと女房」「伊豆の踊子」(33年)など松竹のドル箱女優として活躍する。特に「愛染かつら」は爆発的なヒットとなり、興行界の話題を独占した。

同時に女優としての成長を模索し、「陸軍」や「三十三間堂通し矢物語」(45年)「風の中の牝鶏」など着実に演技派女優への道を歩み始める。49年日米親善使節として渡米するが、ハリウッド流の仕草をまねたことでマスコミのバッシングを受け、失意に落ち込むことになる。

しかし映画では生涯の代表作となる「西鶴一代女」「雨月物語」といった傑作に出演、「おかあさん」で日本の庶民の母親像となるなど日本映画史に残る業績を残していく。そしてかねてからの希望であった監督に進出。53年「恋文」で監督デビュー。その後「月は上りぬ」などを監督、日本で初めて成功した女性監督となる。65年黒澤明監督の「赤ひげ」出演後映画に出演しなくなるが、69年からテレビドラマなどに出演するようになる。70年紫綬褒章受章。74年中村登監督の「三婆」と熊井啓監督の「サンダカン八番娼館 望郷」に出演、芸術選奨文部大臣賞等を受賞。77年脳腫瘍となり死去。死後、勲三等瑞宝章が追贈された。

交通アクセス

当館の駐車場スペースに限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

地下鉄

●西新駅または藤崎駅から徒歩15分

西鉄バス

- 天神～都市高速経由～福岡タワー南口(所要時間:昼間で約20分)
- 博多駅～都市高速経由～福岡タワー南口(所要時間:昼間で約25分)
- 福岡タワー南口バス停から徒歩3分
所要時間は交通事情により異なります。
お近くのバス停からのご利用につきましては、西鉄お客様センター(電話0570-00-1010)に直接お問い合わせください



Fukuoka City Public Library Movie Hall Ciné-là 福岡市総合図書館映像ホール・シネラ

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号
福岡市総合図書館(代表):092(852)0600
映像資料課:092(852)0608 Fax:092(852)0609

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラHP「うえぶシネラ」<http://www.cinela.com>

福岡日伊協会映画鑑賞会

『宣告』(1990年制作・114分)

監督・脚本:ジャンニ・アメリカノ/出演:ジャン・マリア・ヴォロンテ、エンニオ・ファンタスティキーニ他

日時:2009年12月21日(月)19:00~21:00 ※入場無料・先着120名

会場:あじびホール(福岡アジア美術館8F) TEL:092-263-1100

主催:福岡日伊協会 TEL:092-476-2153(西日本シティ銀行内)

協力:財団法人福岡文化財団

予約制・無料(受付:平日9時~17時) 相続・遺言、不動産の個別相談会

私達、財務コンサルタントがご相談を承ります。



河内山 義昭



内山 創

住友信託銀行 福岡支店

092-781-4405(受付:平日9時~17時)

予約は前営業日までにお願ひします。